



平成 26 年 7 月 10 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 鳥 貴 族
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 大 倉 忠 司
(コード番号：3193 東証 J A S D A Q)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 部 デ ィ レ ク タ ー 道 下 聡
(TEL. 06-6562-5333)

東京証券取引所 J A S D A Q への上場に伴う当社決算情報のお知らせ

当社は、本日、平成 26 年 7 月 10 日に東京証券取引所 J A S D A Q に上場いたしました。今後とも、
なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、当社の平成 27 年 7 月期の業績予想は以下のとおりであり、また、最近の決算情報等につきまして別添のとおりであります。

【個 別】

(単位：百万円、%)

項 目	平成 26 年 7 月期 (予想)			平成 26 年 7 月期 第 3 四半期累計期間 (実績)		平成 25 年 7 月期 (実績)	
		構成比	対前期 増減率		構成比		構成比
売 上 高	14,422	100.0	12.1	10,696	100.0	12,864	100.0
営 業 利 益	644	4.5	64.3	569	5.3	392	3.1
経 常 利 益	786	5.5	59.7	668	6.3	492	3.8
当期(四半期)純利益	404	2.8	90.8	380	3.6	212	1.6
1 株 当 たり 当 期 (四 半 期) 純 利 益	310 円 51 銭			296 円 12 銭		165 円 11 銭	
1 株 当 たり 配 当 金	10 円 00 銭			—		0 円 00 銭	

- (注) 1. 当社は連結財務諸表及び四半期連結財務諸表を作成しておりません。
2. 平成 25 年 7 月期(実績)及び平成 26 年 7 月期第 3 四半期累計期間(実績)の 1 株当たり
当期(四半期)純利益は期中平均発行済株式数により算出しております。
3. 平成 26 年 7 月期(予想)の 1 株当たり当期純利益は、公募株式数(300,000 株)を含め
た予定期中平均発行済株式数により算出し、オーバーアロットメントによる売出に関連す
る第三者割当増資分(最大 69,000 株)は考慮しておりません。
4. 当社は平成 26 年 3 月 24 日付で普通株式 1 株につき 100 株の株式分割を行っております。
上記では平成 25 年 7 月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり当期純
利益を算出しております。



平成 26 年 7 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成 26 年 7 月 10 日

上場会社名 株式会社鳥貴族 上場取引所 東
 コード番号 3193 URL <http://www.torikizoku.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大倉 忠司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部ディレクター (氏名) 道下 聡 (TEL) 06 (6562) 5333
 四半期報告書提出予定日 — 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 26 年 7 月期第 3 四半期の業績 (平成 25 年 8 月 1 日～平成 26 年 4 月 30 日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26 年 7 月期第 3 四半期	10,696	—	569	—	668	—	380	—
25 年 7 月期第 3 四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26 年 7 月期第 3 四半期	296 12	— —
25 年 7 月期第 3 四半期	— —	— —

- (注) 1. 当社は、平成 26 年 3 月 24 日付で普通株式 1 株につき 100 株の割合で株式分割を行っております。このため、平成 26 年 7 月期第 3 四半期の 1 株当たり四半期純利益は、当該株式分割が当事業年度の期首に行われたものと仮定して算定しております。
2. 潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、平成 26 年 7 月期第 3 四半期において当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。
3. 当社は、四半期の業績開示を行っていないため、平成 25 年 7 月期第 3 四半期の記載及び平成 26 年 7 月期第 3 四半期の対前年同四半期増減率の記載はしておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26 年 7 月期第 3 四半期	6,656	1,192	17.9
25 年 7 月期	6,165	812	13.2

(参考) 自己資本 26 年 7 月期第 3 四半期 1,192 百万円 25 年 7 月期 812 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25 年 7 月期	— —	— —	— —	0.00	0.00
26 年 7 月期	— —	— —	— —		
26 年 7 月期(予想)				10.00	10.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 26 年 7 月期の業績予想（平成 25 年 8 月 1 日～平成 26 年 7 月 31 日）

（%表示は対前期増減率）

通 期	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		当 期 純 利 益		1 株 当 た り 当 期 純 利 益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	14,422	12.1	644	64.3	786	59.7	404	90.8	310 51

- （注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無
2. 当社は平成 26 年 3 月 24 日付で普通株式 1 株につき 100 株の株式分割を行っております。上記では平成 26 年 7 月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり当期純利益を算出しております。
3. 1 株当たり当期純利益は、公募株式数（300,000 株）を含めた予定期中平均発行済株式数により算出し、オーバーアロットメントによる売出に関連する第三者割当増資分（最大 69,000 株）は含まれておりません。

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26 年 7 月期 3 Q	1,285,300 株	25 年 7 月期	1,285,300 株
② 期末自己株式数	26 年 7 月期 3 Q	— 株	25 年 7 月期	— 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26 年 7 月期 3 Q	1,285,300 株	25 年 7 月期 3 Q	— 株

- （注） 1. 当社は、平成 25 年 7 月期第 3 四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、「期中平均株式数（四半期累計）」を記載しておりません。
2. 当社は、平成 26 年 3 月 24 日付で普通株式 1 株につき 100 株の割合で株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P. 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 （3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、円安により輸出企業を中心に業績の改善が見られ、2020年東京オリンピック開催も決定する等、日本経済は全体として明るい兆しが現れはじめ、一部高価格商品への需要も高まっております。しかしながら、雇用や所得環境は依然として厳しく、電気料金の値上げ、原材料価格の上昇など、先行き不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、消費税率引き上げにより消費者の節約意識は更に高まるとともに、相次ぐホテル食材偽装事件などの影響により、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社ではお客様がより安心しご満足頂ける商品を提供するため、品質管理及び衛生管理を今まで以上に徹底・強化するとともに、主力商品である貴族焼をはじめとする定番メニューの商品力アップを当事業年度の目標に掲げ取り組んでまいりました。また、より多くのお客様に感動をお伝えするため、長期的な目標である全国2,000店舗の出店を目指し、首都圏を中心に当第3四半期累計期間は27店舗の新規出店を行い、当第3四半期会計期間末日における「鳥貴族」の店舗数は353店舗（前年比23店舗純増）となりました。

当社の直営店につきましては、当第3四半期累計期間は16店舗の新規出店を行い、当第3四半期累計期間末においては184店舗（前事業年度末比15店舗純増）となりました。

以上の結果、売上高は10,696,267千円となり、売上総利益は7,159,460千円、営業利益は569,370千円、経常利益は668,645千円、四半期純利益は380,597千円となりました。

なお、当社は飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期累計期間末の総資産は6,656,264千円となり、前事業年度末と比較して490,731千円の増加となりました。これは主に現金及び預金の増加202,223千円及び有形固定資産の増加155,281千円等によるものであります。

(負債)

当第3四半期累計期間末の負債は5,463,357千円となり、前事業年度末と比較して110,134千円の増加となりました。これは主に流動負債その他に含まれる前受収益の増加237,751千円等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期累計期間末の純資産は1,192,907千円となり、前事業年度末と比較して380,597千円の増加となりました。これは利益剰余金の増加によるものであり、自己資本比率は17.9%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成26年7月期の業績予想につきましては、新規出店による店舗数の増加が売上高に寄与し前事業年度に比べて売上が増加すると予想されるため、売上高14,422百万円（前事業年度比112.1%）、営業利益644百万円（同164.3%）、経常利益786百万円（同159.7%）、当期純利益404百万円（同190.8%）を見込んでおります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期会計期間
 (平成26年4月30日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,922,501
売掛金	95,994
商品及び製品	63,972
原材料及び貯蔵品	12,287
その他	575,559
貸倒引当金	△2,360
流動資産合計	2,667,955
固定資産	
有形固定資産	
建物	
建物(純額)	2,500,146
その他	
その他(純額)	428,077
有形固定資産合計	2,928,223
無形固定資産	
投資その他の資産	
差入保証金	788,420
その他	257,980
貸倒引当金	△9,646
投資その他の資産合計	1,036,754
固定資産合計	3,988,309
資産合計	6,656,264
負債の部	
流動負債	
買掛金	506,499
1年内返済予定の長期借入金	969,773
未払金	631,904
未払法人税等	82,137
賞与引当金	72,905
その他	709,061
流動負債合計	2,972,280
固定負債	
長期借入金	1,629,833
退職給付引当金	20,853
資産除去債務	438,289
その他	402,100
固定負債合計	2,491,076
負債合計	5,463,357

(単位:千円)

当第3四半期会計期間
(平成26年4月30日)

純資産の部	
株主資本	
資本金	75,084
資本剰余金	65,084
利益剰余金	1,052,739
株主資本合計	1,192,907
純資産合計	1,192,907
負債純資産合計	6,656,264

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第3四半期累計期間 (自平成25年8月1日 至平成26年4月30日)
売上高	10,696,267
売上原価	3,536,807
売上総利益	7,159,460
販売費及び一般管理費	6,590,090
営業利益	569,370
営業外収益	
受取利息	159
協賛金収入	134,279
その他	13,135
営業外収益合計	147,575
営業外費用	
支払利息	33,431
支払手数料	9,652
その他	5,215
営業外費用合計	48,300
経常利益	668,645
特別損失	
固定資産除却損	1,529
特別損失合計	1,529
税引前四半期純利益	667,115
法人税、住民税及び事業税	210,785
法人税等調整額	75,732
法人税等合計	286,518
四半期純利益	380,597

- （3）四半期財務諸表に関する注記事項
（継続企業の前提に関する注記事項）
該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）
該当事項はありません。

（セグメント情報等）
該当事項はありません。